

消防庁舎及び訓練施設等に関する特別委員会会議録

第一日（十二月二十七日）

△案件

消防庁舎及び訓練施設等に関するについて
新消防指令センターの整備について

新消防庁舎建設準備室主任 高橋 一三三

指揮統制課長 木村 寛

指揮統制課副課長 采澤 勝義

指揮統制課主幹 棚町 泰浩

△会場 川越地区消防局 三階講堂

△出席委員

| | | | |
|-----|-----------|------|---------|
| 委員長 | 柿田 有一 | 副委員長 | 矢内 秀憲 |
| 委員 | 小 峯 松 治 | 委員 | 牛 窪 喜 史 |
| 委員 | 村 山 博 紀 | 委員 | 栗 原 瑞 治 |
| 委員 | 吉 敷 賢 一 郎 | 委員 | 中 村 文 明 |
| 委員 | 小 高 浩 行 | 委員 | 小 林 薫 |
| 委員 | 片 野 広 隆 | 委員 | 小 林 薫 |

△委員会に出席した職員

書記長 黒澤 博行

書記 田 中 尚

” 落 合 昭 仁

” 瀬 沼 健

○開 会 午後零時五十二分

○議 題

消防庁舎及び訓練施設等に関するについて

新消防指令センターの整備について

柿田有一委員長 消防庁舎及び訓練施設等に関する特別委員会は、定足数に達して

おりますので、これより開会いたします。

直ちに会議を開きます。

事務局、傍聴は。

(「傍聴人なしでございます」と言う者がいる)

柿田有一委員長 審査に入ります前に、前回の会議の内容を確認いたします。

十月二日の会議では、消防庁舎及び訓練施設等に関するについて

は、造成工事について、建設スケジュールについてを資料を基に説明を

受け、次に、新消防指令センターの整備について報告を受けました。次

に、今後の進め方について協議し閉会いたしました。

以上が前回の特別委員会の概要であります。

△説明のための出席者

| | |
|---------------|---------|
| 消防局長 | 齋藤 匡央 |
| 次 長 | 西 村 政 徳 |
| ” | 浅 見 篤 篤 |
| 新消防庁舎建設準備室長 | 山 本 雄 一 |
| 新消防庁舎建設準備室副室長 | 中 村 俊 規 |

△組合議会副議長

副議長 爲水 順二 議員

△組合議会議長

議 長 小ノ澤 哲也 議員

続いて、本日の特別委員会であります。

お手元に配布しております特別委員会次第を御覧ください。

本日は、消防庁舎及び訓練施設等に関するところについては、造成工事について、建設スケジュールについてをそれぞれ単独議題とし、理事者より説明を受け、質疑を行います。次に、新消防指令センターの整備について報告を受け、質疑を行います。続いて、今後の進め方について御協議願ひ、特別委員会を閉じさせていただきます。

以上が本日の予定であります。

これより付議事件であります消防庁舎及び訓練施設等に関するところについて審査に入ります。

初めに、造成工事についてを議題といたします。

説明願ひます。

新消防庁舎建設準備室長 それでは、議題一、造成工事について御説明いたします。

初めに、新消防庁舎建設予定地の造成工事の概況でございますが、本年五月から着手いたしました第二期盛土工事が十二月上旬に完成したことに伴いまして、現在、第一期擁壁工事に着手したところでございます。第一期擁壁工事は今年度末までを計画しており、現在は擁壁の基礎工事の準備を進めているところでございます。

本日は、前回十月の特別委員会で御説明申し上げました九月以降から十二月中旬までの工事の進捗状況について、お手元の資料に基づき御説明いたします。

それでは、資料一、造成工事の進捗状況について、一ページを御覧ください。

上段写真中で、赤色の線は敷地外周を、黄色の線は総合訓練場等を計画する第二期盛土工の施工範囲を示しております。次に、下段の写真は、十月下旬の第二期盛土工の場内の施工状況でございます。

続きまして、二ページを御覧ください。

上段写真は、敷地中央付近から北西側を撮影したもので、第一期盛土の盛土材を第二期盛土工へ二回目の転用に向けた準備の状況でございます。次に、下段の写真は、敷地中央付近から南東側を撮影したもので、第二期盛土工が終盤を迎えた状況でございます。

続きまして、三ページを御覧ください。

上段の写真は、敷地南側上空から撮影したもので、第二期盛土工が完了した状況でございます。次に、下段の写真は、敷地西側上空から撮影したもので、第一期盛土から第二期盛土への盛土材の転用が終了し、第二期盛土が終了した状況です。

第二期盛土工の概要でございますが、施工面積は約一万二千平方メートル、使用した盛土材の総量は約二万六千三百立方メートルでございます。第二期盛土の圧密沈下期間は約八か月で、想定沈下量三十センチメートルに達するものと想定しております。

最後に、今年度末までの造成工事の概要でございますが、いま一度、三ページ下段の写真を御覧ください。

第一期盛土の残り部分につきましては、庁舎棟建設工事の範囲となるため、取り崩し、場内で整地を行います。次に、整地を行った庁舎棟敷地外周部に第一期擁壁工事を行い、建設工事へ引き継ぐ予定でございます。

以上、大変雑駁ではありますが、造成工事の進捗状況についての御説明とさせていただきます。

柿田有一委員長 説明は終わりました。委員の皆様から御質疑、御意見等がございましたら御発言をお願いいたします。

よろしいですか。

（「はい」と言う者がいる）

柿田有一委員長 質疑がないようですので、質疑を終了いたします。

以上で造成工事についてを終了いたします。

次に、建設スケジュールについてを議題といたします。

説明願います。

新消防庁舎建設準備室長 議題二、建設スケジュールについて御説明申し上げます。

資料二、川越地区消防局・川越北消防署新庁舎建設スケジュールを御覧ください。

令和五年十二月現在のスケジュールでございますが、令和八年度当初の新庁舎供用開始を目途に各種工事を計画しております。

本日御用意いたしましたスケジュールは、前回十月の特別委員会で御提出いたしましたスケジュールを詳細に整理いたしました。

御説明につきましては、資料左側、縦列の工程ごとに御説明いたします。

初めに、造成工事、敷地内でございますが、本年十二月上旬で第二期盛土施工作业が終了になりましたので、庁舎敷地周囲に第一期擁壁工事を年度末までの工期で施工する計画でございます。

続きまして、雨水貯留槽設置工事につきましては、令和六年度上半期の組合議会へ契約議案の上程を予定させていただきたいと考えております。

第二期盛土の圧密沈下の完了に合わせて盛土の搬出を行い、その後、盛土がなくなった平坦な造成基面に雨水貯留槽の設置工事及び第二期擁壁工事を行うよう計画しております。なお、雨水貯留槽設置工事の工程につきましては、御覧のとおりでございます。

続きまして、道路・水路でございます。

令和六年度九月以降に第一期外周道路整備工事（水路）・県道改修といたしまして、建設予定地の南側を流れる水路等及び県道等の歩道等の

工事を予定しております。

次に、令和七年度には、第二期外周道路整備工事（市道）といたしまして、東側の外周道路及びお成り街道の市道整備を予定しております。

続きまして、建築工事に係る申請・協議でございます。

構造適判、省エネ適判、計画通知につきましては、今年度当初から関係機関への申請・協議に着手し、既に手続を済ませております。

次に、令和六年度末には、自家用給油取扱所及び自家用発電設備のオイルタンクに係る危険物施設設置許可申請及び建物本体の建築物中間検査を予定しております。

次に、令和七年度末には、自家用給油取扱所及び自家用発電設備のオイルタンクに係る危険物施設完成検査及び建築物完成検査を行う予定です。

続きまして、庁舎棟でございます。

本年度三月末頃から建築工事に着手し、令和七年度十二月十五日を工期末に工事を進める計画でございます。これに伴い、令和六年一月二十七日土曜日に、近隣住民の皆様を対象とした建築工事着手に係る説明会を開催する予定でございます。また、建築業者が主催する安全祈願が二月三日土曜日に開催される見込みでございます。契約後、受注者から御案内があるものと思われれます。

なお、附帯工事のうち給排水その他設備工事については、入札が不調であったことから、現在、再度入札の手続を進めているところでございます。落札者が決定した際には、令和六年二月頃に組合議会へ契約議案の上程を予定させていただきたいと考えております。

その他工程については、御覧のとおりでございます。

続きまして、訓練塔でございます。

現在の計画では、令和六年度下半期に組合議会へ契約議案の上程を予

定させていただきたいと考えております。

工事は、令和六年度三月頃から着手し、令和七年度二月末を工期末に工事を進める計画でございます。なお、工程については、御覧のとおりでございます。

続きまして、外構・付属棟ほかでございます。

現在の計画では、令和七年度下半期から庁舎棟周辺外構整備工事、訓練場周辺外構整備工事、その他付属棟新築工事、舗装工事、植栽工事を行う予定でございます。

なお、スケジュールは現時点の設計段階のものでございますので、施工業者が決定の際に改めて業者の作成する施工計画書等により変更になることもございます。変更の際には、改めて御報告申し上げます。

以上、大変雑駁ではありますが、建設スケジュールについての御説明でございます。

また、十月に行いました現地視察の際に委員さんから御要望いただきました新庁舎の配置図、平面図を参考資料として御用意いたしました。

一枚目は、建設工事実施設計の概要版から抜粋した配置図でございます。周辺道路との接道状況や庁舎棟、自家用給油取扱所、訓練塔等の配置が御確認いただけるものと思っております。

次のページに移りまして、左上がピット、左下が免震層、右が一階のそれぞれ平面図でございます。

一階は来庁者の受付やエントランスのホールを活用した住民に向けた防災学習施設、災害対応に当たる川越北消防署、緊急車両車庫等となっております。

次のページは、左が二階、右が三階の平面図でございます。

二階は来庁者、職団員の利用する大会議室、書庫等、三階は消防局、消防指令センターを配置いたしております。

次のページに移りまして、左上は屋上二及び平面図、左下が四階平面図、右が屋上屋根伏図でございます。

四階は、水害による浸水時でも機能維持が必要となる電気室、発電機室、無線機室等の設備を配置いたします。また、この階には、環境への配慮として太陽光発電用パネル、吹き抜け換気塔を設けております。

以上が雑駁ではありますが、参考資料の御説明とさせていただきます。柿田有一委員長 説明は終わりました。

委員の皆様から御質疑、御意見等ございましたら御発言をお願いします。

小高浩行委員 御説明ありがとうございます。

改めまして新庁舎棟、今回、議場でも議案が上がっておりますけれども、この環境に配慮した点というものについて、どんなような配慮がなされたのかということ、最終的になる予定なのか御説明いただければと思います。

新消防庁舎建設準備室長 新庁舎棟における環境配慮についてでございますが、新庁舎棟では、参考資料でお示しいました庁舎各階中心部に設けた吹き抜けを利用した自然換気の活用、太陽光発電設備の設置、それからピットに設けました雨水貯留槽と一階の受水槽・雨水ろ過機室に設けました雨水ろ過機を使った雨水利用のほか、窓ガラスは高断熱、高遮熱化を図り、自然採光により省エネルギー化を図る予定といたしております。

また、照明のLED化、外光利用制御や人感センサーの採用により省電力化を図っております。

以上でございます。

小高浩行委員 それぞれありがとうございます。

SDGsが先走る時代ですので、そういうものに見合った建物であることを理解させていただきました。

併せまして、もう一点なんです、いろんな工事が、今スケジュール御説明いただいたように、多岐にわたって発注される予定になっておりますけれども、いろいろな物価高騰とかしている時代であります、現段階で総事業費の見込みというものに対してはどのようなお考えなのか、概算で結構ですけれども、もし分ければ教えていただきたい。

新消防庁舎建設準備室長 本事業の見込みにつきましては、本年一月に構成市町議会への情報提供として配布いたしました建設事業費の見込みについての資料で、総工費六十五億七千万円ということでしたが、物価上昇等の社会的要因により、現在は七十一億八千二百万円の六億一千二百万円程度の増加を見込んでいます。

柿田有一委員長 よろしいですか。

他に御質疑ございますか。

吉敷賢一郎委員 ちよつと細かいことすみません、一点だけ。
三枚目の図面の三階平面図というところの車両の車庫、緊急車両用の車庫の上の屋根の図があるんですけども、ここに川越地区消防局と文字が入って、屋根にこのような字が入るとい認識でよろしいんでしょうか。

新消防庁舎建設準備室長 そのとおりでございます。対空表示ということで文字を入れさせていただくことになっております。

吉敷賢一郎委員 屋根の字が真ん中からこう両サイドへ勾配に下がっていると思うんですけども、この向きで予定しているということではないでしょうか。

新消防庁舎建設準備室長 緊急消防援助隊の集結地点ということになっておりますので、ヘリポートへ向けてこのような向きで入れさせていただく予定でございます。

吉敷賢一郎委員 なるほど分かりました。ありがとうございます。

柿田有一委員長 他に御質疑ございますか。

(「なし」と言う者がいる)

柿田有一委員長 よろしいですか。質疑がないようですので、質疑を終了いたします。

以上で消防庁舎及び訓練施設棟に関するところについてを終了いたします。

理事者は席の入替えをお願いします。

次に、新消防指令センターの整備について報告があります。

指揮統制課長 新消防指令センター整備について御報告申し上げます。

お手元の資料三、新消防指令センター整備事業スケジュールを御覧ください。

初めに、令和五年度の進捗状況でございますが、昨年度策定した新消防指令センター整備に関する基本設計に基づく新たな消防指令システム及び消防無線システムを構築するために必要な実施設計を業務委託しております。現在は発注仕様書、整備図面等の調整を進めております。

なお、令和六年三月十五日までに成果物として実施設計書、発注仕様書、整備図面等が納品される予定となっております。

次に、令和六年度を御覧ください。

令和六年度上半期までに入札、契約議案の上程を予定しております。

その後、機器承諾及び製作を令和七年度上半期まで計画しております。

次に、令和七年度の下半期を御覧ください。

据付・調整を行い、運用調整を計画しております。なお、一一九番緊急通報回線の切替時期につきましては、令和八年二月から三月下旬を予定しております。

最後に、令和八年度を御覧ください。

令和八年四月当初に運用開始を予定しております。また、令和八年十

二月までに機器撤去・処分を予定しております。

以上をもちまして新消防指令センター整備についての説明とさせていただきます。

柿田有一委員長 説明は終わりました。

委員の皆様から御質疑、御意見等がございましたら御発言をお願いいたします。

よろしいですか。

(「はい」と言う者がいる)

柿田有一委員長 質疑がないようですので、質疑を終了いたします。

以上で新消防指令センターの整備についての報告を終了いたします。

○今後の進め方について

柿田有一委員長 次に、今後の進め方についてを議題とします。

(休憩)

(再開)

柿田有一委員長 お諮りいたします。次回の会議では、第二期盛土工事及び第一期擁壁工事の成果について報告を受け、起工が予定されている庁舎棟建築工事の工程等について調査したいと考えております。そのように進めることよろしいでしょうか。

(「異議なし」と言う者がいる)

柿田有一委員長 では、そのようにさせていただきます。

次回の日程については、私のほうで調整させていただきますので、御協力のほどお願いいたします。

以上で今後の進め方についてを終了いたします。

○その他について

柿田有一委員長 次に、その他、委員の皆様からは何かありますでしょうか。

(「なし」と言う者がいる)

柿田有一委員長 よろしいですか。

事務局から何かありますか。

(「特にございません」と言う者がいる)

新消防庁舎建設準備室長 皆様にお伝えしたい点が二点ほどございます。

まず、一点目は、先ほど建設スケジュールの説明の中で御説明いたしました。建設現場近隣住民等説明会についてでございます。

令和六年一月二十七日土曜日十四時から、北公民館で近隣住民を対象とした説明会を開催いたします。説明会の詳細にあつては、特別委員会終了後、文書にて御報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。

二点目につきましては、安全祈願の御案内についてでございます。

二月三日土曜日午前中に、建設予定地で安全祈願が開催される見込みでございます。新年明けましたら早々に建築業者から皆様に御案内があるものと思われまますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

柿田有一委員長 ありがとうございます。

以上でその他を終了いたします。

委員の皆様申し上げます。

委員会会議録の調整につきましては、作成でき次第御連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

これにて散会します。

○閉会 午後一時十五分